



白樺の教育 ソクラテス教室 1976～2014

ほんらいの学習は「自学」です。自分の頭を悩ませて「うん、なるほど」と納得することです。ソクラテス教室では、38年の豊富な経験をもつ武田康弘(通称タケセン)が、意味をつかむ＝腑に落ちる学習をサポートしています。

白樺には、パターン知を仕込むシステム化された教育に疑問をもつ方が集まっています。咀嚼(そしゃく)する力をつけず、「上げ底学習」の癖がつくと、頭も心も豊かさとは無縁となります。いま何より求められるのは、内的に心身全体で感じ・想い・考える人間の育成ではないでしょうか。

3年ぶりに若干名の募集をします。意味をつかむための「自学」を身に付けたい小学生～大学生のみなさんの入会を歓迎します。

武田康弘のプロフィール

1952年 東京・神田生まれ。1976年より我孫子市寿在住。
白樺教育館・館長。白樺文学館・初代館長。恋知としての哲学を提唱。
元 参議院「行政監視委員会調査室」客員(哲学講師)
長年にわたり、大学や公民館などで対話を取り入れた講演及び講義を行っている。
主な著作:『楽学と恋知の哲学往復書簡』30回(東京大学出版会)
『キャリアシステムを支えている歪んだ想念』(参議院事務局)
『我孫子丸狩り狂騒曲』(岩波書店『世界』所載)など。





「問い」をよるこぶと、強い頭が育つ。

幼い子ほど、なぜ？ どうして？ とうるさいくらいに問いを發します。

そのとき、大人がどういう態度をとるかで、子どもの未来は大きく変わります。子どもは、なぜ、と意味を問うているのです。ただの知識・事実ではなく、それにはどんな意味があるのかを知りたいのです。

何より大切なのは、その問いに対して、親や教師が一緒に考えようとすることです。答えられなくてよいのです。「不思議だね」「なぜだろう」と共に考えようとする態度が、優れた頭＝芯の強い頭をつくる条件です。

むやみに「もの」を与えると同じように、羅列的な知識と解法だけを与えると「表層的な知」しか持てない弱い頭になってしまいます。大人が子どもの質問をよるこび、わけを一緒に考える、それが「意味論＝本質論」としての強い知をつくります。

年を重ねても「問答」する人として生きられたら楽しいはず、わたしはそう思っています。(武田康弘)

写真は、2013年－2014年

情報化された知 と 心身全体での会得

活字・音声・映像の溢れるような情報の中で、私たち現代人は、〈情報化された知〉と〈心身全体での会得〉との相違をあまり自覚しなくなっているようです。

このことが、子どもたちの教育の場において深刻な問題を生みだしています。

現代は、受験主義の手法が支配しているために、なまの直接経験をもつ余裕がなく、記号(言語・数字など)の操作が優先されます。しかし、〈五感〉を使つての認識や試行錯誤がおろそかになると、現実と観念が遊離する結果、自分の頭で「意味をつかむ」ことが出来なくなります。

五感と観念を結びつける＝「心身全体による会得」という方法を身につけないと、当否を確かめる最終の根拠である「内在」が希薄となり、イキイキとした現実感が失われるのです。これは、実に恐ろしい「現代の病」と言えます。



2013年 第38回 式根島キャンプ&ダイビング



2013年11月 多峰主山・名栗川ハイキング



子育て・教育の基本は、 心身全体による愛です。

お母様、お父様、すでにご経験の通り、子育て・教育の基本とは、文字通りの触れ合い、だっこしたり、おんぶしたり、ほほ擦りしたり、ふざけ合ったり、また、心のこもった視線や感情の豊かな抑揚のある言葉で接すること。ひとこと言えば、心身全体による愛です。

いうまでもなく、理屈以前の楽しい触れ合いがなければ、健全な心をもつ人間は育ちません。愛情とは、心身全体によるもので、子どもが自分を心底「肯定」できるのは、全身で愛されているという実感のみです。愛されて育つ子は、他者をよく受け入れ・愛することができます。

もしも、子どもを「言葉」だけで教育できると思っている方がおられるなら、それは明らかに間違いです。子どもが著しい**適応障害を起こすのは、「理性」の不足ではなく「愛」の不足によるから**です。心身全体による愛は、人間のさまざまな営みを「よい」ものにするための基本条件なのです。

(Takeda)

CLASS (武田康弘による)

小学クラス 月火木金から2回(1回も可)選択。算数と国語を中心に学習全般。
標準4名(最大5名)
(1) 4:10 p.m. ~ 5:25 p.m. (2) 5:40 p.m. ~ 6:55 p.m.

中学クラス 月木か火金。週2回が標準ですが、1回も可。数学中心に学習全般。
標準4名(最大5名) 7:40 p.m. ~ 9:30 p.m.

高校・大学クラス 土曜日 4:30 p.m. ~ 7:30 p.m. 学問と芸術の歴史を探り、
現代の課題を理解し、哲学する力を鍛える。社会人も
参加できます。

社会人の方は、第二水曜日の「恋知の会」1:30 p.m. ~ 4:30 p.m.にご参加くださ
い。子育てから社会問題まで自由に語り合いながら学ぶ楽しい集いです。

(折々に、屋上に設置した大口径反射望遠鏡による天体観望会をしています。)

費用

入会金 5000円

(兄、姉が入会している場合は無料)

月謝 (兄、姉が入会している場合は2000円
減額。週1回の場合は1000円減額)

小学クラス 週2回.....9000円

週1回.....5500円

中学クラス 週2回.....11000円

週1回.....8000円

高校大学クラス 週1回.....6000円

(大学生・社会人は、4000円)

半年会費・教材費 6000円(兄、姉が入会している場合は半額)



白樺教育館 我孫子市 寿 1-20-1 04-7184-9392

Eメール info@shirakaba.gr.jp ホームページ 白樺教育館

我孫子市「寿保育園」通用門前